

開講科目名	日本語IIIB			
成績入力担当	波多野 博顕	開講区分		単位数
		第2クォーター		0.5単位
ナンバリングコード	R1JJ190	曜日・時限等	金4(対面)	時間割コード

#### 授業のテーマ

授業のテーマ：上級レベルの会話能力の育成を図る。

#### 授業の到達目標

授業の到達目標：

1. 抽象的・文化的な事柄についての高度な生の日本語を聞いたり、それについて話したりできるようになることを目標とする。
2. 抽象的・文化的な事柄について発表したり、ディスカッションしたりすることができるようになることを目標とする。

#### 授業の概要と計画

授業のスケジュールは以下の通り。

- 第1回：6月12日 トピック3a
- 第2回：6月19日 トピック3b
- 第3回：6月26日 トピック3c
- 第4回：7月03日 プレゼンテーション3
- 第5回：7月10日 トピック4a
- 第6回：7月17日 トピック4b
- 第7回：7月24日 トピック4c
- 第8回：7月31日 プレゼンテーション4

全 8回（15時間）

#### 成績評価方法

成績評価方法：

授業での活動、試験で評価する。

1. 授業への参加度（授業中の態度・発言）50%
2. プレゼンテーション3 25%
3. プレゼンテーション4 25%

※出席率70%以上を満たすことが、成績評価の前提条件となる。すなわち、この条件を満たさない場合、自動的にF（不可）とする。

#### 成績評価基準

1. 抽象的・文化的な事柄についての高度な生の日本語を聞いたり、それについて話したりできたか？
2. 抽象的・文化的な事柄について発表したり、ディスカッションしたりすることができたか？

#### 履修上の注意（関連科目情報）

対象者：

本授業は上級レベルの授業である。  
CIE-JTESTで上級レベルの成績を得た者

交換留学生（特別聴講学生）の履修可（N2レベル以上の日本語能力を有すること）。

日本語IIIAと日本語IIIBを履修することが望ましい。

自分のパソコンを授業に持ってきてください。

#### 事前・事後学修

事前学修：

クラスでディスカッションできるように生教材（ビデオなど）を準備する

事後学修：

授業で学習した語彙・文法を復習し、聴解の課題をする

本学では1単位あたり学修時間を45時間としています。

毎回、授業にあわせて事前学修・事後学修を行ってください。

#### オフィスアワー・連絡先

質問はなるべくクラス内ですること。

授業外で相談が必要な場合は、相談日時を事前に連絡すること。

オフィスアワー：月曜日15:00～16:30（グローバルエンゲージメントセンター3階 波多野研究室）

メールアドレス：hatano.hiroaki [AT] harbor.kobe-u.ac.jp

※上記のアドレスの [AT] の部分をアットマーク @（半角）に置き換えた上で宛先に入力。

#### 学生へのメッセージ

この授業で生教材を中心に聞き取りの練習し、他の学生とのディスカッションで口頭運用能力を高めます。

#### 今年度の工夫

BEEF+を導入することによって、学生の情報共有を促進する

#### 教科書

資料を配布します

#### 参考書・参考資料等

資料を配布します

#### 授業における使用言語

日本語

#### キーワード

上級会話

交換留学生（特別聴講学生）可